

小説

『インソムニア』

辻 寛之 著

「南ナイルランド」に派遣された PKO 部隊の 7 人の陸上自衛官のうち 1 人は現地で死亡し、1 人は帰国後に自殺した。一連の死の真相を調べるために、残り 5 人の自衛官に現地で起きたことの証言を求めると、5 人すべての証言が食い違っていた。内戦下に派遣された隊員たちに何が起こったのか。

★第 22 回日本ミステリー文学大賞新人賞受賞

小説

『救いの森』

小林 由香 著

いじめや虐待、誘拐など、命の危険を感じたときに起動させると、児童救命士が駆けつける「ライフバンド」は義務教育期間の子どもに着用が命じられていた。新米児童救命士の長谷川は「ライフバンド」の検査で小学校に出向くと、警告音をわざと鳴らす少年と出会う。いたずらだと思っていたその行動の裏には、子どもの SOS が隠されていた。

小説

『ザ・ウォール』

堂場 瞬一 著

低迷する「スターズ」は本拠地を新宿の新球場に移転し、開幕を迎えた。周囲に高層ビルがそびえ立つ形状で〈ザ・ウォール〉の異名をとるスターズ・パーク。大リーグのような施設やサービスの魅力で観客増を目論むオーナーと、変則的な球場に四苦八苦しつつも堅実な采配で臨む監督。ショービジネスかスポーツか、両者の間に徐々に亀裂が生じる。

小説

『おばあちゃんのごめんねリスト』

フレドリック・バックマン 著

「変わった子」のエルサは学校でいつもトラブルを起こしていた。そんなエルサのただ 1 人の友達で心強い味方だった、大胆不敵なおばあちゃんが亡くなってしまふ。おばあちゃんに託された謝罪の手紙と共に、エルサは大冒険に出かける。

小説

『炯眼けいがんに候そうろう』

木下 昌輝 著

鉄砲をどう運用するべきか、毛利水軍に勝てる船をどうするか、天候を予測するにはどうするか、天下統一まで必要な手立てを信長は見出していく。先の先まで見通す信長は自らの死すらも天下統一の大義のための駒として、死後に明智あけちを打ち破る秘策を編み出す。史実を踏まえつつ、独自の着眼点で新たな信長像を描き出す。

趣味 実用

『1冊読み切る読書術』

齋藤 孝 著

「漫画は読めるけど、文字だらけの本だと途中で飽きてしまう」「本を買っても積ん読してしまう」等お悩みの方に、とにかく 1 冊を読み切ることをテーマに著者が長年蓄えてきた、戦略的に読み切る技術を紹介。読書が苦手な方に贈る、楽しく本を読むための本です。

趣味 実用

『「ロンリ」の授業』

NHK『ロンリのちから』制作班 著

相手に伝わる話し方、上手な説明。さらに SNS などによくみられる、論理的に見えるけど実は論理的ではない「ニセモノの論理」に騙されず、反論できるようになる。そんな論理的思考力について、NHK の番組「ロンリのちから」をもとにわかりやすく解説。

趣味 実用

『インフルエンザ・ハンター』

ロバート・ウェブスター 著

「インフルエンザ界のインディー・ジョーンズ」で 86 歳になる著者が、自身の研究人生を軸にインフルエンザ研究史を語る。輝かしい研究成功の陰に、期待外れの結果あり、失敗あり、世界中の研究者や家族との絆に支えられて、世界各地を奔走した冒険の物語が生き生きと描かれています。

趣味 実用

『コンロ 1 つで自炊 Lesson』

包丁まな板ボウル必要なし』

金丸 絵里加 料理

キッチンが狭くてコンロもひとつしかない、そんなところではまともな料理は作れないと思っているあなたに！ミニキッチンで調理を 10 年研究してきた料理研究家が、常識にとらわれない調理法で包丁やまな板、ボウルも必要とせず、1 人分のレシピで食べやすく作りやすい、美味しい料理を紹介します。

趣味 実用

『おとなママの会話術 いい関係』

をきずくことば選びと使い方』

辰巳 渚 著

子育てをしているとどうしても関わるのが、ママ友とのお付き合いや、学校の先生とのやり取りです。この本では相手を思いやる一言や誠意のある一言、感じよく、また会いたいと思われるような人になれる言葉の言い回しを紹介。何気ない気遣いができる「おとなママ」の秘訣をまとめた本です。